

一の宮っ子

第38号

発行
一宮市児童育成連絡協議会
事務局
一宮市社会福祉センター
思いやり会館内・2階
一宮市桜1丁目12番1号
TEL 0586-73-0356
FAX 0586-64-5957
平成30年3月23日

ホームページ「一の宮っ子」<http://www.intell-inc.com/ichinomiya.jido-ren/>

なわとびのようなくぐり次の人に渡す。ゲームで練習を始めた時は、みんなの心が



▲ 色々な遊びがあるね！

私達奥町連区子ども会は、一宮市西部にあります。今回のあそびの発表は、瀬古、田、北町、辰巳、新川崎子ども会の代表が集まりました。何度も練習し、修正を重ねながら、本番をむかえました。まず最初に「風船運び」というゲームの発表をしました。二人一組になり、向かい合ってバトンで風船をはさま運びです。次に、「フラフープ遊び」の発表をしました。手をつなぎ、手を離さずフープを送っていったり、

奥町連区 瀬古子ども会
六年 内田 夢七

新年子ども会大会

あそびの発表

一つにならず、話を聞かないで遊んでしまうこともありましたが、本番では、緊張して足がお客さんからたくさん拍手をしていただき、とてもうれしかったです。

新年子ども大会に出て、みんなと何か作り上げることは楽しくて、すばらしいことだと思えました。今回の発表をとおして学んだことをこれからも生かしていきたいです。

萩原町連区 河田子ども会
六年 平林 愛菜

私たちが河田子ども会は、みんなとても仲がいい子ども会です。私は新年子ども会大会に出場する話を聞いた時は本当にびっくりしました。

発表した遊びは、「ボール運びリレー」と「紙飛行機作り飛ばし」です。「ボール運びリレー」は、一列に並んで始めの人はボールを頭の上から次の人に渡し、次の人は自分の足の間から次の人に渡し、それを交互にくり返します。そして最後の人はみんなの足の間からボールを前に転がして、到着の速さを競うゲームです。「紙飛行機作り飛



▲ みんなで工夫して発表できました

ばし」は、その名の通り紙飛行機を作って飛ばして距離を競うゲームです。2つとも町内の子どもフェスティバルでも行われるゲームです。みんな最初の練習からやる気満々で、いい発表にするための意見もそれぞれ出し合いました。いつもは静かな子もみんなをまとめることができました。練習から本番まで、みんないろいろなことを学ぶことができました。とても良かったと思います。私は今回の発表で学んだことを、これからも生かしていきたいです。

浅井町連区 尾関子ども会
六年 三枝 虎暉

ぼく達の子ども会は一年生から六年生まで全員で78人います。その中の六年生10人新年子ども会大会に参加しました。

いつも練習していた尾関公民館のステージよりも市民会館はもっと大きくて、ステージもすごく広かったです。観客席もたくさんあって、見ている人がたくさんいたのでとても緊張しました。ぼく達は、クリスマス会の時にもやった〇×クイズを発表しました。クリスマス会では、役員の人達がやっていたクイズを読む係や、〇、×の札を持つのも自分達でやりました。会場に見に来た人にとってはクイズをやっても良かったら楽しいかな？とか、〇とか×の答えをただ持っているのじゃなく、答えを出す時に上あげたら見えやすいかなとか色々考えて工夫をしました。

本番の時は客席の人も「ワァー」とか「あーあ」、みたいと一緒に上がる事ができたのでとてもよかったです。



▲ 〇×ゲームも大盛り上がりでした！

私たちの子ども会は、夏休みにみんなで集まって、かべ新聞を作りました。始めは、どうなるのかなあと思いましたが、役員のお母さんたちといろんなアイデアをだして新聞を作りました。どんな色をぬるか、どんな色画用紙を使うか、写真は、どんな形で切るか、どこにはろうか、みんなで相談、協力して楽しく作ることができました。

できあがったかべ新聞を見たら、今までにたくさんの行事をみんなで行ったんだなあと思いました。そして、その行事に参加して楽しかったなあと思いました。

私は、かべ新聞作りに参加して、良い経験ができました。それは、みんなと協力して、作りあげたことです。その結果、四位に入賞できて、うれしく思いました。子ども会の良い思い出ができました。ありがとうございました。



ぼく達若草子ども会は、全員で47人です。一人一人は、元気で明るい子が多いのですが、みんな集まると、どんな行事も男女が協力して真剣に取り組める素敵な子ども会です。また、町内の大人の方が様々な場面でサポートしてくださるため、一つ一つの行事がとても盛り上がりやすいです。この若草子ども会の良さをアピールしたいと思い、「ぼくのじまん、わたしのじまん、そして子ども会のじまん」をテーマに壁新聞を作りました。

壁新聞作りでは、子ども会メンバーの得意なことをカードに書いてもらったのでそれを読みながら貼り、二大行事の春祭り、盆踊りの写真を切り貼りして楽しみながら作業することができ、あつという間に仕上がりました。この壁新聞作りを通して、僕たち若草子ども会の仲の良さや、団結力を形にすることができて本当に良かったと思います。残りの数か月の子ども会活動も、全学年で力を合わせて思いきり楽しみたいと思います。

福祉ボランティア活動展

私は、初めて福祉とボランティア活動展に行きました。会場では、いろいろな展示があり、たくさんの方々の活動の様子を知ることができました。また、体験コーナーもあり、おもしろそうだなあと思っていました。



▲ 楽しい時間を過ごしました。

私は、始めに今後いつ起きてもおかしくない地震について学べる一宮防災ボランティアネットワークの方に向かいました。そこでは、防災用品の展示がありました。実物がそのまま貼ってあったので、とても分かりやすかったです。また、枕元に置いておくという防災用品も展示してあり、とても参考になりました。



▲ 万華鏡の体験コーナー

4階の工作のコーナーでは、万華鏡とプラ板作りをさせてもらいました。スタッフの方が親切に教えてくれました。色々と工夫してオリジナルの作品を完成させることができました。色々な子ども会のかべ新聞が貼ってあり、楽しそうな活動の様子を見ることができました。楽しい時間を過ごすことができて本当に良かったです。

子ども会指導者 代表研修会

富士連区 わかば子ども会
指導者 野田 美穂

二月三日尾西生涯学習センターで開催された指導者代表研修会に参加させて頂きました。

「一年間を振り返り指導者として感じたこと」をテーマに一人一人述べた後、意見交換をしました。一番多かった意見が、子ども会会員の減少でした。減少している事で、子ども会存続危機、同じ人が何度も役員を任せられる、人数の関係で、行事に参加出来ない等深刻な問題もありました。そんな状況の中で、少人数の子ども会同士合同で、行事に参加したりして工夫している子ども会もありました。大人主導で活動を行っている子ども



▲ より良い子ども会活動を目指して

意見交換が始まると次になる指導者さんが困ることがないよう工夫されたことや苦労されたことなどを限られた時間の中で話されていました。我が子ども会では子ども会への参加人数の減少に伴い来年度の合併が決まっています。二年かけて問題がないよう進めてまいりましたが、子ども会の役員決めの時にある保護者が「子ども会に必要な？大変な思いをしてまですることなの？」と発言されました。この時返答に困りました。研修会の最後の会長さんの挨拶で子ども会の指導者をする意義について話をされてました。「与えられた仕事から逃げることば簡単。進んですることその人の経験値が上がり、人

葉栗連区 島村北子ども会
指導者 長瀬 ゆきえ

脈が増えることでいずれ自分のために役立つこともある。これなのではないでしょうか。引き受ける理由は。」このお話を聞いてモヤモヤとしていた疑問が解きました。13年間子ども会にお世話になり、延べ4年間子ども会役員をさせて頂いたおかげでたくさんの人々と出会い子供達と一緒に楽しい思い出を作ったことは私にとってかけがえのない宝物です。指導者さんとなつた方はぜひ嫌がらず積極的に楽しみながら進めてほしいと思います。

分科会 Q & A

Q 子ども会の会員数を増やすには？

A 三月に新一年生を呼んで、親子で子ども会行事にお試し参加してもらおう。

A ジュニアリーダーを活用し、会を盛り上げてもらう。

Q 子ども会活動費が減少してやりくりが大変

A 送迎バスがある施設や、入場無料の施設を利用する。

A 市のバスを活用する。



東海北陸地区子ども会 育成研究協議会

専門委員長

杉山 いづみ

「子ども会について、大いに語り合おう」と東海北陸地区子ども会育成研究協議会が、育成者、指導者300名を集め、三重県伊勢市で開催されました。オープニングセレモニーでは「名張市子ども狂言」の舞台を見、狂言を通して子ども達の伝統文化の継承文化交流に感銘を受けました。その後、分科会に分かれ、私の参加した分科会では「単位子ども会の活動が活性化するには」と言う主題で意見交換会を行いました。「単子の宝は地域にあり」と、単子ひいては、町ぐるみで計画から実施まで皆で考え、子ども会を活性化すると聞いた意見が印象的でした。現実的な意見、夢のような意見、でも出来ない事はないと、パワーをもらった分科会でした。子どもにやさしい町づくりをめざし、今後の活動に生かすべく取り組んだ2日間でした。



▲ 日本の伝統文化を継承する子ども達

編集後記

一年間たくさんの方の原稿をお寄せいただきありがとうございます。

広報委員メンバーとともに毎回楽しく作成できました。これからもみなさんに楽しみにしていただける「一の宮っ子」を作っていきたいと思えます。(古池 恵)



古池 恵 ・ 木村 美有紀
高木 君代 ・ 岡部 恵子
新井 幸子